

別紙第1様式

文書番号

年 月 日

殿

財務局長 印

国有地の返還について

貴殿が不法占拠している下記の土地は国有地ですから 年 月 日までにその土地を原状に復して返還して下さい。

期日までに返還されないときは、法的措置を採ることになりますから、特に念のため申し添えます。また貴殿の行為は刑法第235条の2（不動産侵奪罪）に触れるおそれがあると思われますから、あらかじめ注意します。

なお、年 月 日から 年 月 日までの期間に対する下記損害金を別途送付する納入告知書により所定の期日までに支払われるようあらかじめ通知します。

記

1. 国有地の表示
2. 損害金

- (注) 1. 発遣者の「財務局長」は例示である。以下の様式において同じ。
2. 本文書発遣までに損害金の算定ができないときは、なお書を次の様に改める。
「なお、無断で国有地を使用されたことによって生じた損害金については後日通知します。」
3. 建物又は工作物の場合は、所要の字句を改める。

別紙第2様式

告 発 書

被告発人

住所又は居所
職 業
氏名又は名称
生 年 月 日

上記の者の不動産侵奪（境界損壊）事件について下記により告発します。

検察庁

検察官 殿
(警察署長)

財務局長

財務事務官 印

記

罪 名	
犯罪事実	
添付書類	
参考事項	

- (注) 1. 「罪名」欄には「不動産侵奪罪（刑法第235条の2）」又は「境界損壊罪（刑法第262条の2）」と記載する。
2. 「犯罪事実」欄には、侵奪された不動産を明記し、侵奪の時期及び方法を簡潔に記載する。
3. 「添付書類」欄には、添付書類の名称及び個数を記載する。この欄に記載できないときは「別紙文書目録記載のとおり」と記載し、内容を別紙に記載する。
4. 「参考書類」欄には、警告を行った事実、その他参考事項を記載する。
5. この様式は、検察庁の要望もあるので、縦書にしても差し支えない。この場合、本文の「上記の者」は「右の者」と、「下記により」を「左記により」と改める。